

# 行政改革推進項目別実施状況一覧(平成30年度末)

行政改革推進項目		全体の目標達成	年度目標一部達成	年度目標達成	目標達成に向け実施中	実施に向け検討中	計画中止	主な取組内容
<b>1 市民ニーズの把握と協働</b>								
(1) 市民にとってわかりやすい形での情報の提供等	① 情報提供手段の拡大		○					Instagramの運用を開始
	② 人事行政の透明化	○						
(2) 市民ニーズを間断なく把握	① 行政からの積極的な意見収集				○			「平成生まれ 未来へのことば」(若者とのミーティング) 1回開催
(3) 市民が意見のしがいのある行政をめざして	① 市民ニーズに対する迅速な対応		○					
	② 審議会、委員会への市民公募・女性参加率の向上				○			
(4) 市民のやりがいと市民力を引き出す仕組み作り	① 住民団体(NPO、ボランティア、助成団体など)の把握、支援体制の確立			○				市民活動推進事業補助金を6団体に交付
	② 河川・道路アダプト(里親)の制度の推進		○					
<b>2 職員の資質向上と人事制度</b>								
(1) 市民と同じ目線で考える人材育成・職員の資質向上	① 「市人材育成基本方針」の見直し	○						人材育成基本方針を改定
	② 職員の能力開発の推進		○					自治研修センター・アカデミー・自治大での派遣研修を実施
	③ 職員の外部派遣等の推進 外部(民間、他自治体等)人材の積極的受入れと登用		○					群馬県、富岡市との人事交流を実施
(2) 既得権益にも対抗できるしっかりとした職員の育成	① 現状の把握と課題の分析力及びその解決力を育成するための研修の実施				○			
(3) 人事制度の見直し	① 能力と実績に基づく人事評価制度の確立				○			部課長を対象とした評価者研修、若手職員向けの人事評価研修を実施
<b>3 効率的・弾力的かつ機動性のある組織の整備</b>								
(1) 進捗管理とPDCAサイクル	① 行政改革大綱及び実施計画の進行管理		○					職員に対する行政改革についてのアンケートを実施
(2) 組織の弾力的運用	① 組織の見直し			○				課長職1人削減、係長職1人削減
	② 職員の適正配置			○				耕地建設課を廃止
	③ アウトソーシング(指定管理者制度、外部委託)の活用				○			
	④ 債権回収事務の一元化と組織の確立に向けて			○				債権管理室を設置。税外債権の担当課と連携し、債権回収の取組を開始
(3) 機動性のある行政運営	① 行政評価の活用				○		事務事業の評価を実施	
<b>4 健全な財政運営</b>								
(1) 歳出の削減と財源の確保	① 補助金の見直し(行政評価)		○					行政評価の手法で団体に対する補助金の見直しを実施
	② 使用料・手数料の見直し					○		
	③ 広告媒体の活用		○					広報裏表紙に広告枠を設定し、4枠掲載
	④ 財務諸表の活用					○		
	⑤ 予算の枠配分の検討	○						平成31年度予算編成において枠配分を実施
	⑥ 市税の収納率の向上		○					
(2) 市有施設の適正な管理	① 市有財産の有効活用		○					
	② 固定資産台帳の整備			○				
	③ 公共施設等総合管理計画の策定					○		
(3) 地方公営企業・第三セクターの経営の健全化	① 新水道ビジョン	○						水道事業ビジョン及び水道事業経営戦略策定
	② 病院事業の推進				○			
	③ 公共下水道事業の地方公営企業法適用			○				
	④ 第三セクターの健全経営の推進と民営化の検討					○		
		合計	4	10	6	5	6	0